

WAP551およびWAP561アクセスポイントでのWi-Fi Protected Setup(WPS)の設定

目的

Wi-Fi Protected Setup(WPS)は、ネットワークセキュリティを損なうことなくワイヤレスネットワークを簡単に確立できるプロトコルです。これにより、ネットワーク管理者は、ネットワーク名、キー、およびその他の暗号化構成を構成するプロセスから解放されます。WPSは、押しボタン設定または暗証番号(PIN)のいずれかで設定できます。

このドキュメントの目的は、WAP551およびWAP561アクセスポイントでWPS設定を設定する方法について説明することです。

適用可能なデバイス | ファームウェア バージョン

- WAP551 | 1.0.4.2([最新バージョンをダウンロード](#))
- WAP561 | 1.0.4.2([最新バージョンをダウンロード](#))

WPSの設定

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、Wireless > WPS Setupの順に選択します。WPS Setupページが開きます。

WPS Setup

Global Configuration

Supported WPS Version: 2.0

WPS Device Name: (Range: 1 - 32 Characters)

WPS Global Operational Status: Up

WPS Device PIN:

Security Warning : The Enrollee PIN allows an external registry to reconfigure the wir

Instance Configuration

WPS Instance ID:

WPS Mode: Enable

WPS Radio: Radio 1
 Radio 2

WPS VAP:

WPS Built-in Registrar: Enable

WPS Configuration State:

Instance Status

WPS Operational Status: Enabled

AP Lockdown Status: Disabled

Failed Attempts with Invalid PIN: 0

グローバル設定

Global Configuration

Supported WPS Version: 2.0

WPS Device Name: (Range: 1 - 32 Characters)

WPS Global Operational Status: Up

WPS Device PIN:

Security Warning : The Enrollee PIN allows an external registry to reconfigure the wireless

次の情報を参照できます。

- Supported WPS Version:WAPデバイスがサポートするWPSプロトコルのバージョンを表示します。

ステップ 1 : WPS Device Nameフィールドにデバイス名を入力します。

- WPSグローバル動作ステータス : WPSプロトコルがWAPデバイスで有効が無効かを表示します。
- WPSデバイスPIN:WAPデバイスのシステム生成された8桁のWPS PINを表示します。デバイスのPINは、クライアントデバイスでWPS登録を開始するときに必要です。WPS登録プロセスの詳細については、『[WAP551およびWAP561アクセスポイントでのWi-Fi Protected Setup\(WPS\)プロセスの設定](#)』という記事を参照してください。

ステップ2: (オプション) 新しいPINを生成するには、Generateをクリックします。

セキュリティの警告 : 登録者のPINは、外部のレジストリがワイヤレスネットワークを再設定することを許可します。そのため、外部のレジストリは信頼された管理者だけが使用または付与する必要があります。この暗証番号には有効期限がありません。

インスタンスの設定

Instance Configuration

WPS Instance ID:

wps1 ▼

WPS Mode:

Enable

WPS Radio:

Radio 1
 Radio 2

WPS VAP:

VAP 0 (VAP2345) ▼

WPS Built-in Registrar:

Enable

WPS Configuration State:

Unconfigured ▼

ステップ 1 : WPS Instance ID ドロップダウンリストから、インスタンスの識別子を選択します。WPS インスタンス ID ドロップダウンリストでは、デバイスを登録する WPS のインスタンスを選択できません。ただし、WAP は WPS の 1 つのインスタンスだけをサポートします。

ステップ 2 : デフォルトインスタンスを有効にするには、WPS Mode フィールドの Enable チェックボックスにチェックマークを付けます。

ステップ 3 : WPS Radio フィールドで、目的のオプションボタンをクリックします。

ステップ 4 : WPS VAP ドロップダウンリストから、WPS インスタンスに関連付けられた仮想アクセスポイント (VAP) を選択します。WAP は、デフォルトの VAP0 を含めて最大 5 つの VAP をサポートします。

ステップ 5 : 組み込みレジストラ機能を有効にするには、WPS Built-in Registrar フィールドの Enable チェックボックスにチェックマークを入れます。ルータがレジストラになり、ルータのワイヤレスネットワーク名 (SSID) と WPA/WPA2-PSK セキュリティをクライアントに自動的に割り当てることで、ネットワークにワイヤレスクライアントを簡単に追加できます。

手順 6 : WPS Configuration State ドロップダウンリストから、次のいずれかの設定を選択します。

- Unconfigured: VAP 設定が WPS によって設定された後、状態が Configured に変わることを示

します。

- Configured:VAP設定を外部レジストラで設定できず、現在の設定が保持されることを示します。

手順 7 : Saveをクリックして、変更を保存します。

インスタンスの状態

Instance Status

WPS Operational Status: Enabled

AP Lockdown Status: Disabled

Failed Attempts with Invalid PIN: 0

次の情報を参照できます。

- WPS動作ステータス : 最近のWPSトランザクションのステータスを表示します。
- AP Lockdown Statusフィールド : 現在のインスタンスがロックダウン状態であるかどうかを表示します。
- Failed Attempts with Invalid PIN : パスワードが正しくないか無効なために認証が失敗した回数を表示します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。